

授業科目

ヒューマンケアリング

担当教員名 塚本 康子	対象学年	4	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	

授業の概要

臨地実習をとおして学んできたケアリングの概念を事例とともに実証していく。ディスカッションをとおして自らの看護観を明確にし、看護を探究していく姿勢を培う。

授業の目的

人をケアすることの意味を問い、ケアの核となるケアリングについて事例をとおして探究する。

学習目標

1. ケアリングの概念を説明できる。
2. ケアリングの理論を系統立てて説明できる。
3. 事例におけるケアリングのディスカッションをとおして自らの看護観を表現する。
4. 臨地実習での自らの看護を振り返り、課題を考察する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	看護におけるヒューマン・ケアリング	講義	塚本 康子
2	ケアリングの理論	講義	塚本 康子
3	ケアリングの理論	講義	塚本 康子
4	事例におけるケアリング	グループ討議	塚本 康子
5	事例におけるケアリング	グループ討議	塚本 康子
6	事例におけるケアリング	グループ討議・発表	塚本 康子
7	事例にみるケアリング	グループ討議・発表	塚本 康子
8	まとめ	講義	塚本 康子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	ケアの本質	ミルトン・メイヤロフ	ゆみる出版	1993年		
	ワトソン看護論	ジーン・ワトソン	医学書院	1992年		
	ケアリングの理論と実践	キャロル・レツパネン・モンゴメリー	医学書院	1995年		
	ケアリング	ネル・ノディングス	晃洋書房	2004年		
その他の資料						

評価方法

レポート課題50%、討議参加度50%

履修上の留意点

体験や実践してきた看護を振り返り、ケアリングについて積極的にディスカッションしていきましょう。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー 月曜日・火曜日 12時半～13時

連絡先 メールアドレス tukamoto@nuhw.ac.jp 授業に関する質問はメールでお尋ね下さい。